

令和3年1月20日  
土木部都市局下水道課  
直通：029-301-4684

県内の下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度  
及び放射線量率の測定結果について

令和2年10月から12月にかけて下記のとおり測定を行いましたところ、この期間中に発生している脱水汚泥等の放射能濃度及び下水処理場の放射線量率は前回と同程度の数値であり、大きな変動はありませんでした。

このことから、現在発生している脱水汚泥等については、全ての処理場で処分できております。

記

	県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度	県下水処理場における放射線量率	公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度
対象処理場	県下水処理場8処理場	県下水処理場8処理場	7市町1団体10処理場
測定日	令和2年10月7日(水)から12月16日(水)	令和2年10月6日(火)から12月15日(火)	令和2年12月8日(火)及び12月10日(木)
測定機関	茨城県流域下水道事務所	各処理場	茨城県流域下水道事務所
測定機器	ガンマ線スペクトロメータNaI(Tl)検出器	NaIシンチレーションサーベイメータ(アロカ社製)	ガンマ線スペクトロメータNaI(Tl)検出器
測定高さ		地上1m	
結果	別添表1のとおり	別添表2のとおり	別添表3のとおり

表1 県下水処理場における脱水汚泥等の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

処理場名	試料名	今回公表値			前回公表値
		134回目 (12/2～16)	133回目 (11/4～10)	132回目 (10/6～13)	129～131回目
		放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム	放射性 セシウム
深芝処理場	脱水汚泥			不検出	不検出
	焼却灰	不検出	不検出	不検出	不検出～55
那珂久慈浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	86	110	110	130～160
霞ヶ浦浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	44	59	59	120～140
利根浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
	焼却灰	46	-	60	85～110
潮来浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
きぬアクアステーション	脱水汚泥	不検出			不検出
さしまアクアステーション	脱水汚泥	不検出			不検出
小貝川東部浄化センター	脱水汚泥	不検出			不検出
<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射性ヨウ素(I-131)については半減期が短いこと(約8日)、県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定</li> <li>・放射性セシウム：Cs-134, Cs-137の合計</li> <li>・括弧内は試料採取日</li> <li>・脱水汚泥は、過去3ヶ月以上不検出の場合は3ヶ月に1回測定</li> <li>・11月分の利根浄化センターの焼却灰は、施設停止により発生しなかったため、測定なし</li> <li>・指定廃棄物となる脱水汚泥等の放射能濃度は8,000Bq/kg超</li> </ul>					

表2 県下水処理場における放射線量率

(単位：μSv/h)

処理場名	測定日 注1)	バック グラウンド注2)	敷地 境界 (風下)	事務室 (室内)	脱水機 管理室 (室内)	焼却炉 管理室 (室内)	焼却炉 注3)	市町村 線量注4)
深芝処理場	前回注5)	0.05	0.04	0.05	0.06	0.05	0.05	0.048
	12/8	0.04	0.04	0.04	0.05	0.06	0.06	0.048
那珂久慈浄化センター	前回注5)	0.08	0.08	0.09	0.09	0.08	0.07	0.058
	10/6	0.10	0.09	0.10	0.10	0.09	0.08	0.061
	11/10	0.10	0.13	0.11	0.10	0.10	0.09	0.060
	12/8	0.10	0.08	0.10	0.10	0.09	0.07	0.060
霞ヶ浦浄化センター	前回注5)	0.09	0.1	0.08	0.09	0.10	0.08	0.055
	10/9	0.09	0.09	0.08	0.08	0.09	0.07	0.054
	11/12	0.09	0.09	0.08	0.08	0.09	0.07	0.053
	12/10	0.09	0.09	0.08	0.08	0.09	0.07	0.057
利根浄化センター	前回注5)	0.12	0.09	0.09	0.08	0.08	0.04	0.048
	12/15	0.12	0.10	0.09	0.08	0.07	0.05	0.047
潮来浄化センター	前回注5)	0.08	0.07	0.08	0.06			0.037
	12/10	0.09	0.08	0.10	0.06			0.039
きぬアクアステーション	前回注5)	0.07	0.07	0.07	0.07			0.047
	12/1	0.07	0.07	0.07	0.07			0.053
さしまアクアステーション	前回注5)	0.06	0.05	0.05	0.08			0.044
	12/1	0.06	0.08	0.05	0.08			0.042
小貝東部浄化センター	前回注5)	0.07	0.06	0.06	0.10			0.062
	12/1	0.06	0.06	0.06	0.10			0.059

注1) 指定廃棄物を保管している那珂久慈浄化センター及び霞ヶ浦浄化センターは月1回、それ以外の処理場は、3ヶ月に1回測定

注2) 汚泥処理施設から十分離れた地点

注3) 焼却施設から風下1mの地点

注4) 市町村線量は、各処理場所在市のモニタリングポストの測定データとした(測定日時：県測定日の9:00 原子力規制委員会ホームページ放射線モニタリング情報より)

注5) 前回公表値は、令和2年10月から12月の測定結果の平均

表3 公共下水道における脱水汚泥の放射能濃度

(単位：Bq/kg)

市町村名	処理場名	試料名	今回公表値	前回公表値
			103回目 (12/7～10)	102回目 (9/7～10)
			放射性セシウム	放射性セシウム
水戸市	水戸市浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
	内原浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
日立市	池の川処理場	脱水汚泥	不検出	不検出
北茨城市	浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
笠間市	浄化センターともべ	脱水汚泥	不検出	不検出
	浄化センターいわま	脱水汚泥	不検出	不検出
ひたちなか市	下水浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
茨城町	茨城町浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出
城里町	かつら水処理センター	脱水汚泥	-	-
日立・高萩広域 下水道組合	伊師浄化センター	脱水汚泥	不検出	不検出

・放射性ヨウ素(I-131)については半減期が短いこと(約8日)、県内のモニタリングポストにおいて大きな変動が見られないことから未測定

・放射性セシウム：Cs-134, Cs-137の合計

・括弧内は試料採取日

・原則として3ヶ月に1回測定

・かつら水処理センターは、令和元年台風19号による処理場の浸水害に伴い汚泥処理を停止しているため、測定なし

・指定廃棄物となる脱水汚泥の放射能濃度は8,000Bq/kg超